地下鉄8号線（有楽町線）延伸（豊洲ー住吉）

開業目標　2030年代半ば

Q&A

Q1. ルートはどのように決めたのですか？

A1. 国の交通政策審議会の答申で位置付けられた区間について、既設の駅との取り付けや、既設路線との接続を図るとともに、支障物をなるべく避けることを基本とし、公共用地の活用等を考慮したルートとなっています。

Q2. 運行本数の計画は決まっていますか？

A2. 詳細は東京メトロにおいて今後検討されますが、日中は約8本/時、朝ピークは約12本/時が想定されています。

Q3. 中間新駅の出入口はどこに設置されますか？

A3. 駅の出入口については、鉄道利用者の利便性を考慮し、各種法令等を遵守したうえで、東京メトロが検討していきます。

Q4. 中間新駅の駅名はどのように決まるのですか？

A4. 中間新駅の駅名は、今後、東京メトロが検討を進め、決定することとなります。
なお、区では地域の声を聴いたうえで、駅名に対する区の考えをまとめ、東京メトロへ伝えることとしており、具体的な方法について今後検討を進めていきます。

Q5. 東武鉄道との相互直通運転はいつからですか？

A5. 有楽町線延伸区間の開業（2030年代半ば）に合わせていくことが想定されています。
具体的な直通運転区間や運行計画については、今後、東京メトロ・東武鉄道が検討していきます。



江東区都市整備部
都市計画課都市計画担当（地下鉄８号線事業）
まちづくり推進課まちづくり担当（８号線沿線）

江東区東陽4-11-28　TEL 03-3647-8678　FAX 03-3647-9019

▲地下鉄８号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉）HP

江東区　地下鉄8号線

2026.10

KOTO City in TOKYO
スポーツと人情が熱いまち 江東区



江東区観光キャラクター
コトミちゃん

整備計画概要・整備効果

■地下鉄８号線の延伸により、有楽町線豊洲駅、東西線東陽町駅、半蔵門線住吉駅が結ばれ、区内外へのアクセス利便性が向上します。

総事業費　約2,690億円

開業目標　2030年代半ば

事 業 者　東京メトロ

路線延長　約５.２km



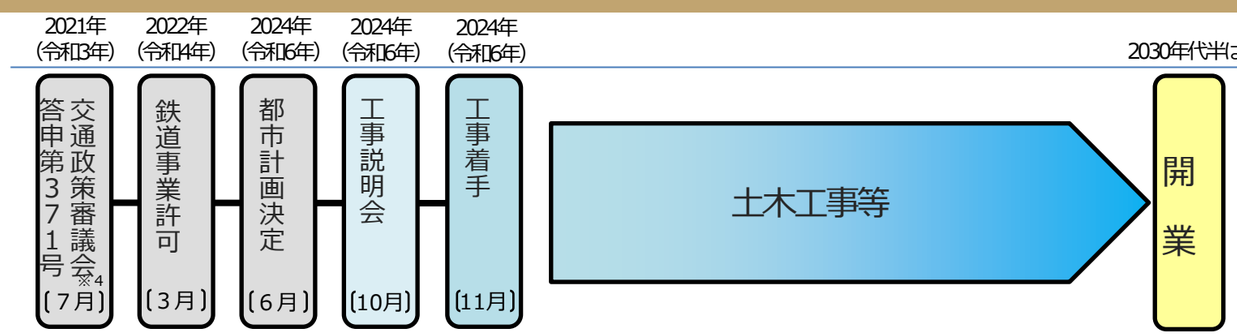
※　上図内数値等は、東京メトロの報道発表資料(令和4年3月28日)等に基づくものです

※１　鉄道空白地帯とは、本書においては最寄り駅まで徒歩10分(半径800m)以上の地域のことです

※２　例えば、東京メトロ東西線に輸送障害が発生した場合、本路線の整備により、東陽町駅から豊洲駅や住吉駅を経由して、都心部や千葉方面へ向かうことが可能となります

※３　東京メトロと東武鉄道が、有楽町線延伸区間の開業に合わせて、半蔵門線及び東武スカイツリーライン・伊勢崎線・日光線と相互直通運転することに基本合意しました

開業までの主な流れ

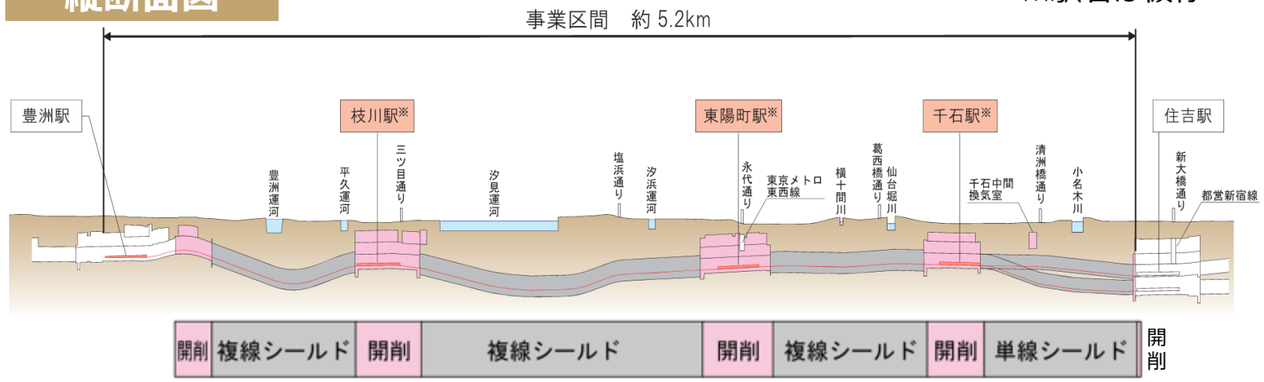


※４　地下鉄８号線の延伸が、早期の事業化を図るべき路線と答申されました

駅位置詳細等

※駅名は仮称

縦断面図



（仮称）枝川駅・（仮称）千石駅設置予定位置

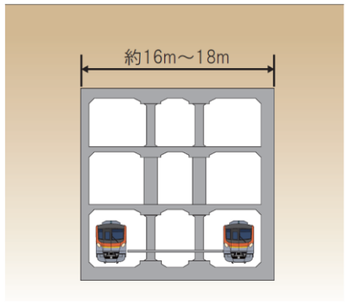
（仮称）枝川駅



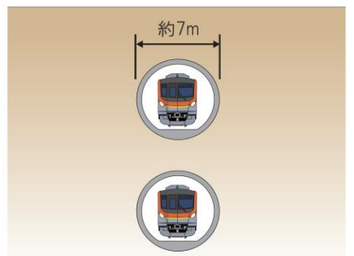
（仮称）千石駅



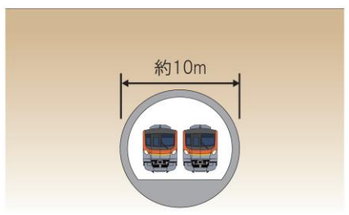
駅部



単線シールド



複線シールド



※　開業までの主な流れの出典：「環境影響評価書　－都市高速鉄道第８号線豊洲～住吉間建設事業－」（令和６年５月、東京都）

※　縦断面図の出典：東京地下鉄株式会社より提供

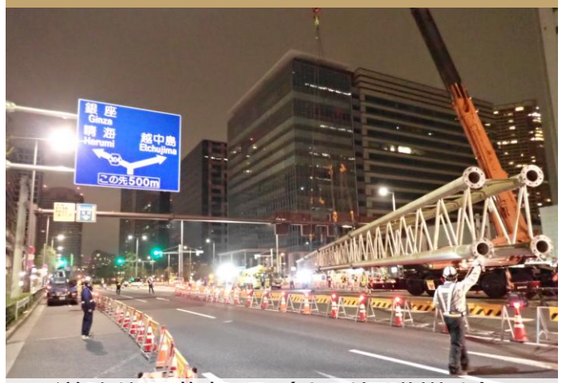
※　設置予定位置の出典：「（仮称）枝川駅周辺地区まちづくりニュース創刊号」（令和５年５月、江東区）及び「（仮称）千石駅周辺地区まちづくりニュース創刊号」（令和６年５月、江東区）を基に作成

※　駅部・単線シールド・複線シールドの出典：「都市計画案及び環境影響評価書案のあらまし 東京都市計画 都市高速鉄道第８号線 東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉間）計画及び本線（豊洲駅改良等）計画について」（令和５年６月、東京都・東京地下鉄株式会社）

各駅周辺の工事進捗状況

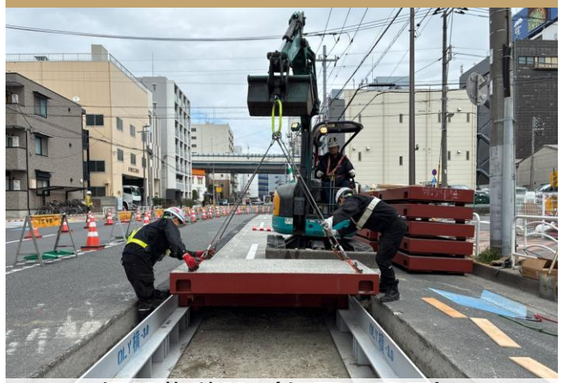
■令和６年11月の工事着手以降、各駅周辺では開削工事が進められています。

豊洲駅周辺



道路施設物処理（大型標識撤去）

（仮称）枝川駅周辺



埋設物移設（仮覆工設置）

東陽町駅周辺



道路施設物処理（樹木移植）

（仮称）千石駅周辺



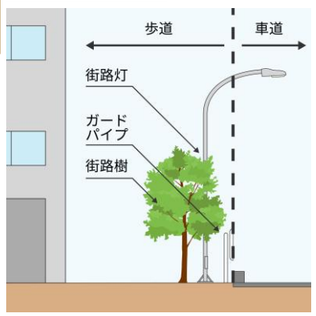
道路施設物処理（バス停移設）

工事の流れ

地表面から必要な深さまで掘り下げ、構造物を構築した後、埋め戻し、復旧する「開削工法」による工事です。

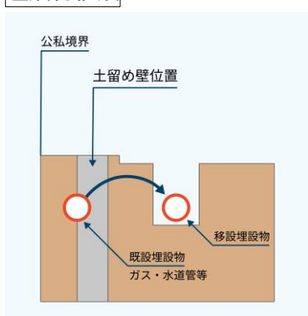
1 準備工事

道路施設物処理



道路交通を維持しながら車道に工事エリアを確保するために、歩道の街路灯等を一時撤去・移設して歩道を狭め、車道を拡幅します。

埋設物移設



構造物を造るために土を掘りますが、安全に掘削するため土留め壁を設置する必要があります。土留め壁の設置位置にある各種埋設物については影響しない範囲に移設します。

2 土留め壁

3 路面覆工

4 掘削

5 構造物築造

6 埋戻し・道路復旧

※各駅周辺における工事状況の写真の出典：東京地下鉄株式会社より提供

※工事の流れの出典：東京地下鉄株式会社「有楽町線・南北線延伸 新線プロジェクト特設サイト」（https://www.tokyometro-newline.jp/）

地下鉄８号線沿線のまちづくり

江東区地下鉄８号線沿線まちづくり構想

■地下鉄８号線の延伸を契機とし、都市計画マスタープラン2022の重点戦略の１つである、地下鉄８号線延伸のまちづくりを推進しています。

地下鉄８号線沿線まちづくり構想

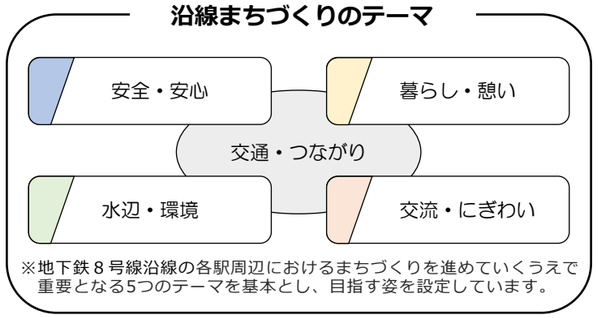
（令和5年3月策定）



地下鉄８号線沿線まちづくり事業HP

地下鉄８号線沿線まちづくり構想HP

沿線まちづくりのテーマ



※地下鉄８号線沿線の各駅周辺におけるまちづくりを進めていくうえで重要となる5つのテーマを基本とし、目指す姿を設定しています。

各駅周辺地区まちづくり協議会の様子

■地域住民や地元企業による「まちづくり協議会」を順次設立し、まちの目指す姿などについて議論し、「まちづくり提案書」を区長に提出しています。



▲まち歩きの様子
((仮称)千石駅周辺地区まちづくり協議会)



▲グループワークの様子
(住吉駅周辺地区まちづくり協議会)



▲区長への提案書提出の様子
((仮称)枝川駅周辺地区まちづくり協議会)

各駅周辺地区まちづくり方針

■江東区では「まちづくり提案書」を受け、まちづくりの方向性を示すとともに、その実現に向け、多様な主体が連携し、まちづくりを推進するための指針として「まちづくり方針」の策定を順次進めています。

(仮称)枝川駅周辺地区まちづくり方針

（令和7年3月策定）



(仮称)枝川駅周辺の地区まちづくりHP

(仮称)千石駅周辺地区まちづくり方針

（令和8年3月策定）



(仮称)千石駅周辺の地区まちづくりHP

住吉駅周辺地区まちづくり方針

（令和9年3月策定予定）

住吉駅周辺の地区まちづくりHP